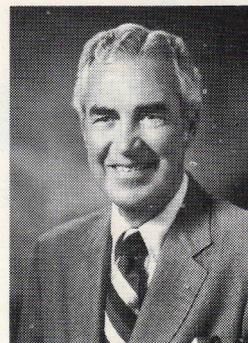


1981～82年度R.I.会長の挨拶

ロータリアンの皆さん：

156カ国に存在するロータリーは、あらゆる団体の中で最も国際性に富んだ組織であります。総勢百万に近い私たちロータリアンは、一様に奉仕と善意の理想を抱いております。こうした大切な基本的な力の故に、私たちはすばらしい可能性、即ち、国際理解を促し、世界を平和の理想に近づけるためのまことに比類のないチャンスをもっております。これを実践する方法として、いろいろプログラムがあります。ロータリー財団、3-Hプログラム、世界社会奉仕、R.I.会長主催の親善会議、青少年交換、国際共同委員会、その他世界の人々への間の理解促進に役立つ多くのプログラムがそれであります。



1981—82年度に、私はロータリーの国際性を強調したいと思います。こうした基本的目標を胸に抱きながら、R.I.会長テーマとして「ロータリーを通じて、世界理解と平和を」という言葉をえらびました。皆さんのクラブのプログラムにも、その実践活動においても、このテーマを強調して下さい。世界理解と平和という終局目標に、ロータリアンの皆さんが身をもって行動して下さいを期待しております。世界の人々への間の理解に役立つような特別プログラムを、各クラブが実施することを要請いたします。皆さんの地域社会プログラムとか、世界社会奉仕プログラムとか、その他皆さんにとって最も適切なプログラムを取り上げて下さい。

この目標達成のために、皆さんがお互いに尽力して下さいれば、国際理解を促進するプログラムや行動のすべてに、私も協力する決心であります。また、世界中の人々への間の理解促進のため、ロータリアン各自が全力を投じて下さることを要請いたします。国の内外を問わず、よりよき世界理解と平和の世界を建設しようとするロータリーの努力の総力を形成するのは、一人一人のロータリアンなのであります。

私たちロータリアンは、世界に平和をもたらす上に、大きな影響力をもっていると、私は固く信じております。この目標を達成するについては、私たちは他のすべての組織に勝る可能性をもっていると信じます。「ロータリーを通じて、世界理解と平和を」という目標達成のために、皆さん、献身しようではありませんか。ロータリアンの皆さん、それはロータリーの使命です。私たちに課された運命です。本年度、その目標達成に努力しようではありませんか！

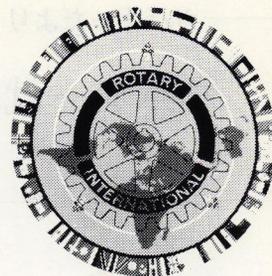
A handwritten signature in cursive script, reading "Stanley E. Mackay".

スタンレー E. マッキヤフリー
1981～82年度 国際ロータリー会長

1981～82年度R.I. 会長のテーマ

ロータリーを通じて 世界理解と平和を

WORLD UNDERSTANDING AND PEACE
THROUGH ROTARY



皆さんがこれに貢献できる方法

クラブで

ロータリー財団、3-Hプログラム、世界社会奉仕、その他の国際的なプログラムに協力して下さい。交換学生、研究グループ交換チーム、または海外よりのビジターなどのホストをつとめて下さい。国際的な主題に関する卓話とか、週間プログラムを用意して下さい。



地域社会で

在住諸民族に十分な関心を払い、そしてこれらの人々との理解増進に尽力願います。地域社会フォーラムとか、または国際理解促進のために工夫されたその他のプログラムのスポンサーになって下さい。他国民やその文化についての知識をひろめることを奨励するような学校内プログラムのスポンサーになって下さい。

職場で

海外諸国の同業者との接触を深め、アイデアを交換し、職業上の国際組織に参加して下さい。皆さんの職業分野での海外からのビジターのホストをつとめて下さい。皆さんの職場なり工場なりへ外国の学生を招いて下さい。



国際的には

世界社会奉仕、3-H運動、組合わせ地区やクラブの活動などによって、意義ある国際的プロジェクトを促進しようとするクラブ活動に協力して下さい。「ロータリーを通じて、世界理解と平和を」みちびくため、R.I. 会長主催の親善会議のようなロータリーの国際的プログラムに協力して下さい。